

『北海道クルーズ・旅客船メルマガ』は、クルーズ振興が海事振興にとどまらず、地域振興、観光振興にも寄与することから、クルーズ情報に限らず、フェリー・旅客船に関する情報や一般海事情報、地域観光情報等も含め、幅広くご提供したいと考えております。

<目次>

1. 函 館：函館初！来年9月「飛鳥Ⅱ」が函館港発着クルーズを実施
～函館集合！秋の釧路ウィークエンドクルーズ～
2. 全 道：流水砕氷クルーズ&冬のクルーズ情報
～迫力の流水・オジロワシを間近で見られるかも？～
3. 情 報：乗って遊覧船スタンプラリー2019抽選会を実施！
～たくさんのご応募をいただきありがとうございました～
4. 全 道：年末年始の輸送安全総点検を実施中！（海上輸送）
～事故・災害防止、テロ対策、新型インフルエンザ対策の徹底を～
5. 北 見：第21回 北見厳寒の焼肉祭り 開催！
～「厳寒」&「焼肉」を堪能してみてもうどうでしょうか～
6. 釧 路：釧路港とクルーズ船のコラボ作品が多数
～釧路港クルーズ客船フォトコンテスト2019受賞作品決定～
7. 情 報：「クルーズなんでも屋」vol. 57！
～クルーズをもっと身近に！第3回～
8. 事務局からのお知らせ

1. 函 館：函館初！来年9月「飛鳥Ⅱ」が函館港発着クルーズを実施
～函館集合！秋の釧路ウィークエンドクルーズ～

歴代最も多く函館港へ寄港しているクルーズ客船「飛鳥Ⅱ」（5万142トン）は、今年、初代「飛鳥」から通算して函館港への寄港回数が100回を超えました。

○函館港 寄港回数ランキングTOP10 (S62-R1)

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/hakodate/cruise/info/rankingtop10R1.pdf>
～函館地区クルーズ振興協議会調べ～

その「飛鳥Ⅱ」が2020年9月4日（金）～9月6日（日）3日間の日程で、函館では初めてとなる函館港発着のクルーズを実施します。飛行機でもよし。新幹線でもよし。全国からアクセスの良い函館を起点にしたフライ・レール&クルーズの誕生です。

乗下船の前後に函館を楽しめるのはもちろんのこと、道東の釧路では、希少な動植物が数多く生息する釧路湿原や国内最大のカルデラ湖・屈斜路湖、世界有数の透明度を誇る摩周湖などの観光を楽しむことができます。

また、「飛鳥Ⅱ」は来年1月からリニューアル工事を実施し、より上質に、さらに洗練され、3月に戻ってきます。リニューアル工事により、「リドガーデン」はビュッフェカウンターが利用しやすいアイランド型となり、ライブキッチンも加わります。「アスカプラザ」には大画面LEDディスプレイ「アスカビジョン」、最上階の展望大浴場グランドスパには露天風呂が登場します。

○「飛鳥Ⅱ」改装イメージ動画（特設ページ）

https://www.asukacruise.co.jp/2020dock_asuka2/

来年9月は、リニューアルされた新しい「飛鳥Ⅱ」に乗船して、函館からのクルーズを楽しんでみてはいかがでしょうか。

○函館集合！秋の釧路ウィークエンドクルーズ
<https://www.asukacruise.co.jp/cruise/34207/>

来年1月10日（金）より販売開始となりますが、ただいま取扱い旅行会社にて乗船予約を事前受付中です。
https://www.asukacruise.co.jp/reserve_boarding/travel_agency_list/

<問い合わせ先>

北海道運輸局函館運輸支局（運航担当） 森田
<mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp>

2. 全 道：流水砕氷クルーズ&冬のクルーズ情報 ～迫力の流水・オジロワシを間近で見られるかも？～

北海道の観光遊覧船事業の多くが既に今期の営業を終えておりますが、冬の北海道でしか体験することが出来ない楽しめる観光船情報をお知らせします。

～ 流水砕氷クルーズ ～

陸上から肉眼で流水を確認できる流水初日は昨年網走で1月13日に観測されています。
これからは流水シーズンの本番ですので乗船してみてはいかがでしょうか。

▼流水砕氷船の運航状況について（五十音順）
・オホーツク・ガリンコタワー株式会社「ガリンコ号Ⅱ」
<https://o-tower.co.jp/>

・道東観光開発株式会社「おーろら」、「おーろら2」
<https://www.ms-aurora.com/abashiri/>

～ 冬のクルーズ ～

砕氷船のイメージが強いですが、知床にも流水がきます。
また、この時期は越冬の為、オジロワシ・オオワシが渡って来ております。
世界自然遺産の知床へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

▼各社運航状況について（五十音順）
・尾田建設株式会社
<http://www.rausu-cruise.com/index.html>
・有限会社知床ネイチャークルーズ
<http://www.e-shiretoko.com/>
・有限会社丸は宝来水産
<http://kamuiwakka.jp/>
・株式会社アルラン
<https://shiretoko.life/>

▼流水接岸状況について（網走地方气象台）
<http://www.jma-net.go.jp/abashiri/seaice/seaice.html>
※まだ流水状況は発表されておられません。

<問い合わせ先>

3. 情 報：乗って遊覧船スタンプラリー2019抽選会を実施！
～たくさんのご応募をいただきありがとうございました～

12月5日（木）に、乗って遊覧船スタンプラリーの抽選会が行われ、「乗って遊覧船A賞（1万円相当の特産品セット）10名様」、「B賞（3千円相当の特産品セット）30名様」を決定いたしました。（当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。）

抽選会の詳細は、当協議会ホームページをご覧ください。
<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise21/news/20191227news.pdf>

<問い合わせ先>
北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 野村
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

4. 全 道：年末年始の輸送安全総点検を実施中！（海上輸送）
～事故・災害防止、テロ対策、新型インフルエンザ対策の徹底を～

国土交通省では、多客繁忙期である年末年始に、公共交通の安全を図るとともに、事業者自らの安全意識を高めることを目的とする「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を実施しています。

点検実施期間の令和元年12月10日から令和2年1月10日の間、各事業者は経営トップ主導による、安全対策等の取組状況の自主点検を実施することとしております。

北海道運輸局では、その取組状況を確認するため、全道でフェリーや遊覧船等の船舶24隻、ターミナル11カ所への立入点検を実施しています。

<海上輸送モードの重点点検事項>

1. 法令及び安全管理規程（特に運航基準、乗組員の健康状態及び過労状態の把握）の確実な遵守状況
2. 安全に関する設備の確実な備付け及び旅客・乗組員・貨物に関する安全対策の実施状況（特に火災対策（消火器等の点検、避難誘導訓練の実施）、荒天時の体制の準備状況（適切な情報収集体制、適切な当直体制）、飲酒対策の実施状況）
3. テロ防止のための警戒体制の整備状況や乗客等の安心確保のための取組、テロ発生時の通報・連絡・指示体制の整備状況及びテロ発生を想定した訓練の実施状況
4. 新型インフルエンザ対策の実施状況
5. 自然災害、事故等発生時の乗客等の安全確保のための通報・連絡・指示体制の整備・構築状況

北海道運輸局プレスリリースはこちらをご覧ください。
<https://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/press/presspdf/201912/20191205.pdf>

<問い合わせ先>
北海道運輸局 海上安全環境部 海事保安・事故対策調整官 石井
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

5. 北 見：第21回 北見厳寒の焼肉祭り 開催！
～「厳寒」と「焼肉」を堪能してみてもはどうでしょうか～

2000年にスタートし今回で第21回目を数える北見厳寒焼肉祭りが来年2月に開催されます。
2020年2月7日(金)の夕方より、会場は北見駅から徒歩30秒のところにある北見芸術文化ホール駐車場となっています。

北見の2月と言えば、平均気温で-8℃、今年の2月9日には最低気温-28℃を記録しています。

そのような中、屋外で七輪を囲み焼肉を食べる！という、厳寒と焼肉という北見の2大名物がコラボした夢のようなイベントです。

2016年は約1500人だった参加者は年々増え続け2019年には約2000人となっています。

イベントに参加するためには、前売り入場券(¥2,000円で豚ホルモン・牛サガリ・豚肩ロースが各100g。北見産タマネギに焼酎&ソフトドリンク飲み放題付!!)が必須となっており、当日券は取り扱っていません。

北見市観光協会に聞いたところ、昨年は2000枚の前売り券が12月中に完売してしまったようです。

今年は販売枚数を100枚追加し、2100枚として現在絶賛発売中です。

皆様、北見の名物「厳寒」と「焼肉」をぜひ体験してはいかがでしょうか！

北見市観光協会

<http://www.kitamikanko.jp/event/event15.html>

<問い合わせ先>

北海道運輸局 北見運輸支局 企画輸送・監査担当 久保田
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

6. 釧路：釧路港とクルーズ船のコラボ作品が多数 ～釧路港クルーズ客船フォトコンテスト2019受賞作品決定～

2019年に釧路港に入港したクルーズ客船を対象としたフォトコンテストの受賞作品が決定しました。
特選は、10月に来港した「にっぽん丸」と漁船の灯りの夜景の美しさが表現された山下由真さんの作品「旅の始まり」でした。
どの作品もクルーズ客船と釧路港の美しさをコラボした作品ばかりで、準特選以下各賞の作品は以下のホームページをご覧ください。

○釧路市役所ホームページ

<https://www.city.kushiro.lg.jp/sangyou/umisora/minato/senpaku/photo2019.html>

<問い合わせ先>

釧路クルーズ振興部会
北海道運輸局釧路運輸支局 寺坂
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

7. 情報：「クルーズなんでも屋」vol.57！ ～クルーズをもっと身近に！第3回～

先月に引き続き、よくある質問に答える形での2回目です。

「クルーズは楽しんでみたいけど、ちょっと心配・不安なことが」など、クルーズが初めての方々から多く寄せられる『船酔い』『退屈』『服装』『等級』『高額』の5大質問にお答えします。

『服装は』

クルーズ船には「ドレスコード」（服装規定）があります。日中は自由ですが、夕方以降の服装については『①カジュアル②イン(セミ)フォーマル③フォーマル』となっています。カジュアルといっても襟付きのポロシャツ、スラックスを指し、ジーンズやTシャツは遠慮した方がいいそうです。短い日程やカジュアル船ではドレスコードの設定がない船もあるようですが、折角の社交の場なので、ちょっとだけお洒落をするのも楽しんでみてはいかがでしょうか。

飛鳥Ⅱでのドレスコードの例

https://www.asukacruise.co.jp/reserve_boarding/clothes/

『等級：差別や階級ってあるの』

一般的には、キャビン（お部屋）のランクの差がクルーズ代金の差となっています。基本的にすべてのお客様は船内のサービスをすべてご利用いただけます。一部の船ではキャビンの差によって利用するレストランやバーなどで制約する場合があるので事前にご確認ください。

『高額なのでは』

クルーズ代金に含まれる項目は、宿泊代、移動交通費、食事代（一日5食・7食以上）、イベント参加費・カルチャー教室受講料、施設使用料（映画館、プール、フィットネスジム、サウナなど）です。

※一部ではアルコールなど別途費用の場合があります。

当然、高額な商品もたくさんありますが、クルーズ船のカテゴリによって価格帯が変わってきます。1泊1万円程度の商品からあるんですよ！3~4泊で5万円程度や1週間で10万円を切るような商品が売れ筋だそうです。

見逃しがちですが、乗船中は、お部屋の移動がありませんから、荷ほんどぎ（荷造り）の必要がありません。大きな荷物は宅配サービスも利用出来ます。大変楽ちんな「手ぶら観光」なんですよ！

まだまだ、書き切れない魅力が満載です！是非、クルーズの旅を経験してみませんか？ご質問も受け付けます。

詳しくは、「クルーズをもっと身近に！」（（一社）日本外航客船協会）を参照してください。

<http://www.jopa.or.jp/tegoro/tegoro.html>

<問い合わせ先>

<mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp>

8. 事務局からのお知らせ

▼1

クルーズ寄港情報や過去のメールマガジンについては北海道クルーズ振興協議会のホームページをご覧ください。

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise1.html>

▼2

購読新規登録はこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise13_1.html

▼3

登録変更

件名を【登録変更】とし、変更前・後のメールアドレスをご記載の上、
当メールにご返信願います。

▼4

登録解除

件名を【登録解除】とし、登録解除アドレスをご記載の上、当メール
にご返信願います。

北海道クルーズ振興協議会 事務局
国土交通省 北海道運輸局 海事振興部
旅客・船舶産業課 村野 司
TEL:011-290-1011 FAX:011-290-1021
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp
